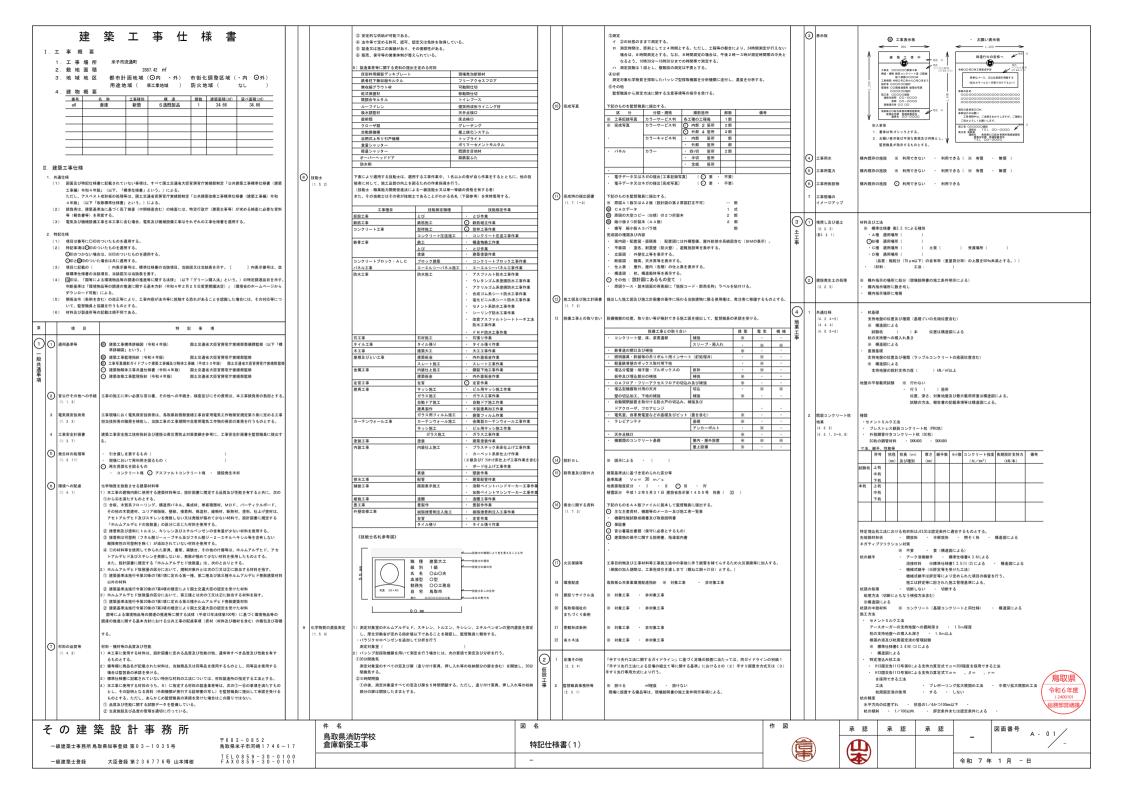
## 鳥取県消防学校 倉庫新築工事

NO.	図面名称	備考
A - 01	特記仕様書(1)	
A - 02	特記仕様書(2)	
A - 03	付近見取図・工事概要・工事工程表 全体配置図・求積図・配置図	
A - 04	部材表・平面図・立面図・断面図・基礎伏図・基礎詳細図	

その建築設計事務所 令和7年1月





(4. 2. 2) (4. 3. 8) (4. 4. 3~6)	機能の記号 - 50X400 - 50X400 - 7.注 - 選手、(主称等 用号 数数 数素 (小) - 数原 - 数子数 - 17(数 条単的対象性力 - 集号 及取数 - 上核 - (本) 2/2項目の記号 (本)	(5. g) (5. g) (5. g) (5. g) (6. g) (7. g) (7. g) (8. g) (8. g) (9. g) (9	機能の名称 構態の配号 使用服用 呼び程 (m) 乗物級数 至 5026 後用服用 回り以下 (表版3-2791-) 年 50346 第 019以上	) n > 2	(6. 2. 1)	コンクリートの意照 ※ 1類 (JIS 4 SDM [レディーミウストコンクリート] への適合を認証されたコンクリート) ・ 3類 (JIS 4 SDM)に適合したコンクリート) ② 数型コンクリート ● 数型コンクリート	15) 左曾工事	1 モルタル塗り (15.3.2,5)	セルタル 活現場間合材料 ・既既合材料(材料 ) 現実国市制 ・設ける 地工原 ( ) 参収 (※関係 ) ) 現が自動 ・設ける 地工原 ( ) 参収 (※関係 ) ) 派の日地 ・設ける (制地別 ※2×7種度 (地大別地関係 3×7種度 ) (機関 ※等円 1) )
	本核 中核 中核 中核 中核 下核 原子 医皮肤	(5. 2. 2)  3 任持完了後の試験 (5. 4. 10)  4 鉄筋の継手 (5. 3. 4) (5. 5. 2. 3)	様面の記念 使用面所 守び後・寸法・動・ ・選集機等 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	夫 (nm) 工 事	単位容積質量による 種類なび強度等 (6.2.1~4) (6.3.2) (6.10.1,2)				・設けない  が整々イル部ドウル・カルド・ウルド・アル田原教育を少の接着が試験・通用する・適用しない  建規模がの等の表現をルタルド・使用する原木側  (国際・性能)  (建築力能) 215 x 1004 (建築用セメント防水削延防力減」による。  項目  原本機能  原本機能  連集用のセルタルに用いるセンンが原構  連集用のセルタルに用いるセンンが原構  連集音音  センンド重要の50以下  (原発性) 346年、海球化・海球化・海球化・海球化・海球化・海球化・海球化・海球化・海球化・海球化・
		(5. 6. 3)  (5. 6. 3)  基礎素主張の概予  (4) 核系の定費素さ	原、壁の級所 ・東田藤子 ・東田藤子 ・東田藤子 ・東田藤子 ・東田柳田 ・ 東田藤子 ・ 田田田田田 ・ 田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田		<ul> <li>金メント         <ul> <li>(6.3.1)</li> </ul> </li> <li>(6.3.1)</li> <li>(6.3.1)</li> <li>(6.3.1)</li> </ul>	理期 ※ 製造ポルトランドセメント、高炉セメントA機、シリカセメントA機又はフライアッシュセメント A機 物産ポルトランドセメントの高質は、JIS を 2010に示された膜変の他、水和熱が日日日で3524/全は 下、かつ20日日で403/2・2は下のもののでする ・ 高炉セメント日曜 (日 海南田市( ) カライアッシュウェメント日曜 (日 海南田市( ) ) フライアッシェナント日曜 (日 海南田市( ) ) アルカリリカ反応による長分 ※ A ( ※コンクリート中のアルカリ報量 計二3,00m/m・以下 )	4	2 ラス系下地 (15.2.4) (15.2.4) (15.2.4) (15.4.2)	優永比 防水無を選入したもの。 にないものの意味と 996以下 商水比 防水素を満入したもの。 にないものの意味と 996以下 ただし、意水越能における水圧は、3 0 × 10 70 とし 19時間行う。 ラス系下地の機関及び材料 ・ 次節ラス (1070) ・ こボラス (1050) ・ 力等付きラス (1970) ・ 西京下島の機関及び材料 ・ 次値等性情報(1,4 12) (9)による ・ 西京下島の機関、(材料 ・ ソフラス (1050) に対すな材で一体化したラス ) ・ 西京リンはラスモルタルで地(材料 ・ ) ・ ・ 西京リンはラスモルタルで地(材料 ・ ) ) ・ 西京リンはラスモルタルで地(材料 ・ ) ) ・ 西京リンはラスモルタルで地(材料 ・ ) ) ・ 西京リンはフェルトモルタル下地(材料 ・ ) ) ・ 西京・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
場所打ちコンクリート 杭地棠 (4. 2. 2) (4. 5. 1, 4~6)	核頭の中部材料 ※ コンクリート (基礎コンクリートと同性様) ・  地工管理技術者 ※ 適用する 寸法、性報等	(5.3.4) (5.3.4) (5.3.4) (5.3.4)	※ のなと標準性機 新5.4の変響点をつうち、大きい値とする。 理力性線 第5.4の変響点を 上記以外の接筋 ※ 報道関係共通事項による 多州かぶり厚さ(日地底よりかぶりを確保する) ● 機造機体共通事項 表も1による		<ul><li>(6) 無筋コンクリート</li><li>(6.3.1)</li><li>(6.14.1)</li></ul>	コンクリートの種類 ※ 普通コンクリート 適用箇所 - 標準仕録者 6.14.1(4)(ア) (ア)による ・ 構造図による 設計者等表す。(N/m²) ※88 - スランプ ※15 及18 ・ セメントの種類 ※ 番週ボルトントピメント。高炉セメントA様、シリカセメントA様又はフライアッシュセメントA様	種(22)	1 路床	<ul> <li>●理</li></ul>
	本紙	a 各部配筋 (1.2.7) 9 毒筋	表の場の意気に対しよの使用の有無 ・ なし ・ 有り 周囲部所(	寸法 (mm)	(3) 計画する企業。 りが新れ業費用地、 打画を選集を用し、(6、8.1) (6.2.1) (8.2.5) (8.2.5) (8.2.5) (8.2.5) (8.2.5)	展際セント日曜 ② フライアッシュセント日曜 ② 打測ぎの改置 ※ 標準仕録者 6.4(1)による ・ 横造図による 目的寸法 ※ 標準仕録者 9.7(1)による ・ 原剤による ひび割れ既発目他の設置・粉板・寸法 ※ 図形による  会部さきをを用いるコンクリートの打弦し仕上げ 第6.2.4 横型 通 周 服 所	編装工事	(22. 2. 2, 3) (§22. 2. 1)	機対
	期を対法 総 設計減割定額 期空前 ※ 設計減減に ) 留所 とび本核 ( ) 留所 行わない 等額 ※ 機差関係氏法事項 c 2 (a) ② (2) による ・ 株金製修氏法事項 c 2 (a) ② (2) による ・ 株金製作の表での検討 ※ 機差関による ・ 株板 5 に以下の場合は開催が × 50 (m) 、1.5を起える場合は開催が × 50 ~ 75 (m) の特別リングを かは下の開催されて、かつ間につきませませました。 ・ 地内 5 に対してお飲め配ごとの解す ※ 食品関係 また様子の表さ ※ 検査関係よる ・ 秋の利度 ・ 木で力和のの選手が ・ 株成の1/4か~100m以下 ・ 秋の利度 1/100以内 ・ 評文条件または原文条件による	10 型架口部の補法 11 変異連孔の補法的式			(f) 型枠 (6.8.2)	※ 20m    東空特別職業デッカブルートの京新業施の打選し処理 プレートが支持される店の開業について下記の打選しを担 プレートが支持される店の開業について下記の打選しを行う ※ 10m    ・ 20m    ・ 3		(全) 際極 (22.3.2,3.5) (養22.3.1)	
(4. 6. 2, 3) 拾てコンクリート地業 (4. 6. 4)	## ※ 再生クラッシャラン 図 ・ 切込み参利表が切込み参互 原文	12 構造 (耐震) スリッ!	・株造図による 耐高エリットの設置原布 ※ 株造図による カボ ※ 完全 ・		(6. 9. 1~5)	使用する ※ 公職 以下が少級的公職 III レンルは 以上 ・		③ アスファルト舗装 (22.4.2~6) (表22.4.4)	アスファルト機数の構成及び浮さ 米曜年 ・ 材料 アスファルト ○ 再生アスファルト ② (種類 ※60~80 ・80~100) ・ ストレートアスファルト 考材 ・退期時日 ・ ②アスファルトコンクリート再生業材 ② 加熱アスファルトコンクリート再生業材 ②
床下防湿層 (4. 6. 2, 5) 地盤改良工法									
	コンクリートの仕籍 ※ Gコンクリートによる 型件機関の有籍 ※ 有り · 無し を設計事務所	件 名	肖防学校	図名		作図		_ ⊢	<b>令和6年</b> 12400101 総務部営績 承 認 承 認 <b>-</b> 図面番号 A - 0 2 /
	次無知事登録 第03-1035号	17 倉庫新	秦工事	特記仕	:様書(2)				令和 7 年 1 月 - 日

